

第3号議案 令和4年度事業活動計画（案）に関する件

令和4年度事業活動計画（案）

1 基本方針

◎法人の経営基盤安定と職員体制づくりに注力する。

◎障害福祉サービスは、コロナ禍の中でも支援提供の継続性が求められている。国や道の方針を法人運営で徹底するとともに、感染者が出ても業務継続がなされるよう職員とともに日常的に業務の見直しを行う。

◎法人イベントは「新しい生活様式」に沿った形で、規模などを再検討し方向性を決める。

◎会員数、寄付者数を増やすため、丁寧な広報活動と具体的な働きかけを実行する。

2 事業

(1) 障がい者就労支援事業所ワークショップようてい の運営 【個別事業計画1】参照

(2) グループホームよろこび の運営 【個別事業計画2】参照

(3) K.S.C Juntos の運営 【個別事業計画3】参照

3 活動

(1) 精神疾患や障害に関する理解と交流、広報活動

<講演会・研修会・交流活動>

◎みんなで学ぼうシリーズ…コロナ感染状況を確認しつつ、再開を検討する

再開時は、以前の会場が使用できないため。新しい会場やスタイルの検討が必要である
俱知安厚生病院への協力依頼をおこない、協力開催は継続する

◎地域の支援者のスキルアップ企画として「たね塾」を開講する

月1回（5月～11月）、全7回の予定

今年度も募集定員は10名と縮小する

◎地域の支援者向けのWRAP「くらっぴ」は、コロナ感染状況を確認しつつ、会場変更を視野に入れ開催を検討する

開催時は、偶数月第4水曜日を継続する

<広報活動>

◎通信ともにの発行

障がい者情報の発信と法人活動の現状を伝えるため、月1回の発行を目指す。

◎インターネット媒体の充実

ホームページ、ブログの随時更新につとめる。

(2) 地域内外の福祉関係団体と連携する活動

◎羊蹄山ろく地域自立支援協議会 定例会に出席

- ・ 相談支援事業担当者会議
- ・ 就労支援部会
- ・ 知ってる会？
- ・ 地域活動支援センター夢の匠サポート部会
- ・ 障がい者地域包括ケアシステム検討会

◎羊蹄山麓障害支援区分認定審査会（推薦）隔月

◎後志圏域地域生活移行支援協議会（委嘱）

◎後志保健医療福祉圏域連携推進会議（委嘱）

◎倶知安町障害者施策推進協議会（推薦）

◎一般社団法人 北海道精神保健福祉士協会 理事

◎一般社団法人 北海道中小企業家同友会 しりべし・小樽支部 会員

(3) 講師派遣活動

◎法人理念に照らし検討の上積極的に協力する

(4) 組織の運営安定化、拡充活動

◎正会員 25 人、賛助会員は団体、個人合わせて 80 人を旨す。

◎寄付金の目標人数はのべ 20 人以上、目標額は 50 万円以上とする。

(5) 助成金・補助金活用の活動

◎法人運営に有効な助成金・補助金情報収集に努める。

◎利用者の作業活動等向上および業務改善を目的とした助成金活用を検討、申請する

(6) 認定NPO法人活動

◎なぜ寄付が必要なのか、将来設計と寄付金の使いみちを明確にする。

◎認定 NPO 法人であることを広め、活動の賛同者を募る。

◎寄付金の納税還付の利点を広める。

(7) 「わっくわく」地域開放の取組み

◎今年度は取組を休止する。

(8) 借入金返済の取組み

◎事業の黒字化を維持し計画どおりの返済を実施する。

(9) 職員の働く意欲向上を目指す。

◎キャリアパス制度の研修制度の充実と評価制度を再構築する。

◎福利厚生を充実し、働く環境の整備を行う。

◎職員のストレスチェックを導入し、年 1 回は全職員対象の理事長面談を実施する。

(10) 防災対策を定期的実施する。

◎新型コロナウイルス感染症の防止対策を定期的に見直し常に実行できているか点検する。

◎火災訓練を年 1 回以上実施する。また事業所単位で防災教育を実施する。

◎地震、洪水を想定した防災訓練を年 1 回以上事業所単位で実施する。

【個別事業計画 1】

令和4年度

障がい者就労支援事業所 ワークショップようてい（WS） 事業活動計画（案）

1 基本方針

- ◎WSの経営理念及び経営姿勢と行動指針を常に意識し、利用者支援を行う。
- ◎利用者の工賃向上をめざし、各部の収益増になる取組を職員協同し行う。
- ◎コロナ感染対策を取りつつ利用者の交流活動を実施し、笑顔多い利用につなげる。

2 就労移行支援のサービス提供について

- ◎就労移行支援利用者の利用増を目指す。
- ◎積極的に一般就労を目指す支援をおこなう。
- ◎実践的なトレーニングプログラムを継続する。
履歴書添削、ハローワーク同行、トレーニングプログラム研修の実施ほか

3 就労継続支援B型のサービス提供について

- ◎作業内容や作業態度を見守り、利用者の作業意欲向上につながるよう支援する。
- ◎利用者が望む支援になっているか、関係機関と連携し改善を図る。
- ◎利用者の新規受け入れについては定員超過にならないよう関係機関と調整を図る。
- ◎利用者の目標工賃は平均月額1万円以上、平均時給額300円以上を維持する。
- ◎作業評価を実施し、作業工賃時給額を見直しベースアップを行う。

4 事業運営の安定化について

- ◎利用者数の維持および利用日数の増加をめざす。
- ◎利用者の平均工賃によってサービスの報酬額が変わるため、就労支援事業会計の収益増につながる取組を法人全体で応援する。

5 非常災害・防災対策について

- ◎コロナウイルス感染症もひとつの「災害」としてとらえ、マニュアルの整備と日常的に感染対策の検証を行う。
- ◎地震および洪水を想定した防災訓練および火災訓練を年1回以上実施する。
- ◎防災設備の操作が職員全員できるよう定期的に訓練する。

6 職員の資質向上について

- ◎法人研修担当者が年間計画を作成し、計画に沿って研修を実施する。
- ◎外部研修参加については業務と位置づけることから、研修担当者が参加職員を決め管理者と業務調整を行う。

7 その他

- ◎就労定着支援事業についての検討は、令和4年度は保留する。

【個別事業計画 2】

令和4年度 グループホームよろこび（GH） 事業活動計画（案）

1 基本方針

- ◎当事業所の理念のもと、入居者の自立支援を継続する
- ◎各職員の役割を見直し、明確にしなが責任とやりがいを持てる職場運営をすすめていく

2 サービスの提供について

- ◎定期的な支援会議をおこない、定着化していく
- ◎関係機関との継続した情報共有が支援活動に反映できるようにする

3 事業運営の安定化について

- ◎法人事務局と連携し、人事・広報・会計における体制づくりをすすめる

4 非常災害・防災対策について

- ◎感染症対策については日常からマニュアルに沿っておこなっていくと同時に入居者への意識づけを定着させていく
- ◎災害に対する防災訓練は年1回以上、火災時の火災訓練を年2回以上おこない入居者への意識づけをさらに図っていく

5 職員の資質向上について

- ◎感染予防をしながら積極的な所内研修に取り組み支援力の向上をめざす
- ◎感染予防等確認のうえ、外部事業所の研修を検討する

6 入居者利用料の収支報告および清算について

- ◎利用料規程に則り個別に承諾を得て実施する
- ◎「家電製品更新・修繕積立金」の計画的な更新・修繕をおこなう

【個別事業計画 3】

令和3年度 K.S.C. Juntos 事業活動計画（案）

1 基本方針

- 登録選手がスポーツを通じて自分の生活を充実できることを目指す
- サポートスタッフの役割を明確にし、活動が持続できるような体制づくりをすすめる
- フットサルはじめスポーツをすることの楽しさ、やりがいを伝える

2 活動目標

- サポートスタッフを充実し、体制作りをすすめる
- 継続した練習や練習試合ができるよう、活動場所の確保につとめる
- 感染症対策を万全にし、練習や大会に参加する
- とともにカップの開催に向けて検討を続ける

3 活動計画（感染症の状況により延期、中止の場合あり）

日付	名称・内容	開催地（予定）
不定期	自主練習	選手各自
7月3日	北海道チャンピオンズカップ	北ガスアリーナ札幌 46
秋ごろ	第5回ソーシャルフットボールともにカップ	未定
12月18日	ソーシャルフットボールサポーターズカップ	札幌市北区体育館

※その他練習試合など

【個別事業計画 3】

令和4年度 K.S.C. Juntos 事業活動計画（案）

1 基本方針

- ◎登録選手がスポーツを通じて自分の生活を充実できることを目指す
- ◎サポートスタッフの役割を明確にし、活動が持続できるような体制づくりをすすめる
- ◎フットサルはじめスポーツをすることの楽しさ、やりがいを伝える

2 活動目標

- ◎サポートスタッフを充実し、体制作りをすすめる
- ◎継続した練習や練習試合ができるよう、活動場所の確保につとめる
- ◎感染症対策を万全にし、練習や大会に参加する
- ◎ともにカップの開催に向けて検討を続ける

3 活動計画（感染症の状況により延期、中止の場合あり）

日付	名称・内容	開催地（予定）
毎月1回	通常練習	共和町 生涯学習センター
不定期	自主練習	未定
不定期	地方遠征	小樽、札幌、帯広、名寄
7月3日	北海道チャンピオンズカップ	北ガスアリーナ札幌 46
秋ごろ	第5回ソーシャルフットボールともにカップ	未定
12月18日	ソーシャルフットボールサポーターズカップ	札幌市北区体育館

※その他練習試合など